

1 男のコーラス・ドッグウッド

21回

男声

神奈川県横浜市

指揮者／青木雅也
伴奏者／滝まりな

① 帰れソレントへ

作詞・作曲／E.De.クルティス 編曲／青木雅也

② いのちの歌

作詞／Miyabi 作曲／村松崇継 編曲／青木雅也

1989年練習会場まで続くハナミズキ(英語でドッグウッド)の並木道にちなんで「男のコーラス・ドッグウッド」として活動を始めました。2002年に指揮者、編曲者として青木雅也氏を迎え、以降当団のために編曲、作曲したロマン溢れる様々な曲を常に歌う喜びを実感しながら活動しています。

2 混声合唱団 海

1回

混声

東京都世田谷区

指揮者／今井俊輔
伴奏者／鈴木理恵子

① 群青

作詞／福島県南相馬市立小高中学校 平成24年度卒業生
作曲／小田美樹 編曲／信長貴富

② 恋の季節

作詞／岩谷時子 作曲／いずみたく 編曲／石若雅弥

毎週火曜日昼間に世田谷の経堂で活動しています。指揮者にオペラなどでご活躍されている今井俊輔先生をお迎えし、ピアニストで我が団の音楽監督でもある鈴木理恵子先生と共に唱歌から組曲、ポピュラーまで色々なジャンルの曲に楽しく挑戦しています。今年の6月26日に第5回コンサートを予定しています。

3 デュッセルドルフ日本男声合唱団

1回

男声

東京都千代田区

指揮者／佐渡孝彦
伴奏者／富山通子

① Litanai auf das Fest Allerseelen

作詞／J.G.ヤコビ 作曲／F.シューベルト 編曲／佐渡孝彦

② Rinascerà, Rinascerà

作詞／S.ドラーツィオ 作曲／R.ファッキネッティ

皆さんと同様、我々もコロナ禍で長い間Zoom練習でした。世界中のコロナ犠牲者への追悼として、練習してきた2曲を歌います。第2曲は被害が深刻だったイタリア北部、世界遺産の街ベルガモの医療従事者を支援しようとベルガモ出身の作曲家が作った歌。後半の「リナシェロ」「リナシェライ」は皆さんの心の中で歌って下さい。

4 リーダーターフェルジルヴァーナー1995

24回

男声

東京都文京区

指揮者／岩佐義彦
伴奏者／大下さや香

① 追分

作詞／北原白秋 作曲／清水 修

② 千の風になって

作詞／不詳 作曲／新井 満 編曲／安藤由布樹

今年創立27年、平均年齢77歳、2020年10月に予定していた25周年記念演奏会が“コロナ”の影響で中止、21年10月に延期開催を予定していたがこれも中止に追い込まれた。この2年間は、活動停止状態。昨年10月練習が再開し、合唱仲間と合唱が出来る喜びと元気をもらえる事を再認識しました。今日は愛唱曲を2曲演奏します。

5 コーロ・シュシュ

1回

女声

東京都杉並区

指揮者／福嶋浩美
伴奏者／佐藤文雄

① よろこびが集まったよりも

作詞／星野富弘 作曲／なかにしあかね

② 今日もひとつ

作詞／星野富弘 作曲／なかにしあかね

はじめまして。コーロ・シュシュです。2年前に創立してからコロナ禍の中でも出来る事を探し求めて進んで参りました。昨年は、残念ながら実現出来ませんでしたが、今回こそこのような素晴らしいホールで歌える機会を頂き、こうして歌えることに感謝の気持ちでいっぱいです。

6 コール・マ・メール

25回

女声

東京都世田谷区

指揮者／佐藤真子
伴奏者／田中和子

① 春を歌おう

作詞／小林純一 作曲／中田喜直 編曲／千住 明

② 花は咲く

作詞／岩井俊二 作曲／菅野よう子 編曲／山室紘一

創立55周年コンサートが延期となった。しかし、情熱は燃え続けた。練習再開の日の興奮、喜びに満ちたあの笑顔、幾度となく悲しみを乗り越えてきた人々だからこそ、歌う灯を消すことはなかった。歌声が響き合い、春を呼び、花を咲かす。これからも大輪の花となり、光り輝き歌っていくことだろう。いつまでも。

7 合唱団トゥルース

1回

混声

東京都世田谷区

指揮者／本間 充
伴奏者／新井由美子

① 「四季の童謡唱歌メドレー」より“海”

作詞・作曲／不詳 編曲／田中達也

② カイト

作詞・作曲／米津玄師 編曲／菊地美奈子

PTAからの仲間達と合唱を始め、早30年。コロナ禍でも歌の灯を消さない様に音源を作成し、自宅練習出来るよう工夫をしてきました。合唱を通して、この素晴らしい仲間と出会え、憧れのオペラシティの舞台に立つことが出来ました。このような機会を与えて下さった事に深く感謝しております。今日は精一杯歌います!

8 混声合唱団コール・ブルンネン

17回

混声

東京都練馬区

指揮者／澤野郁子
伴奏者／中澤利佳子

① かやの木山の

作詞／北原白秋 作曲／山田耕筰 編曲／遠枅 満

② 春に

作詞／谷川俊太郎 作曲／木下牧子

ブルンネンとコーロ・いずみの生みの親である故澤野重昭先生の祖父は槍の名手だったが、若くしてコロリで亡くなった。コロナ禍で活動を制限され、刀と槍を失った武士のように気力も低下し、巣籠生活の中で、足もおぼつかなくなった私達ですが、槍ならぬ杖を片手にもう一度立ち上がり、生き甲斐を取り戻す為、一生懸命歌います。

9 混声合唱団もぐら

2回

混声

東京都世田谷区

指揮者／熊谷隆彦
伴奏者／鈴木理恵子

① ほらね、

作詞／いとうけいし 作曲／まつしたこう

② もぐらのお稽古

作詞／吉村明彦 作曲／鈴木理恵子

私達は、世田谷区の経堂で活動しています。今日歌う曲は、東日本大震災のあと被災地を応援しようと生まれた「ほらね、」。もう一曲は、前任の団長が作詞、鈴木理恵子先生が作曲した団のオリジナル曲「もぐらのお稽古」です。今日は合唱が出来る喜びを噛みしめて、晴れやかな気持ちで歌いたいと思います。

10 女声合唱団ヴォーチェ・リーズ

3回

女声

千葉県千葉市

指揮者／園山正孝
伴奏者／長沼真美

① 山茶花

作詞／高橋順子 作曲／田中達也

② いきる

作詞／工藤直子 作曲／三宅悠太

千葉市稲毛で歌い続けて丁度50年の合唱団です。若々しい指揮者、温かい音色のピアニストに恵まれ、明るい発声をモットーに音楽作りをしています。コロナ禍歌うことさえ難しい中、最高の舞台で私達の練習成果を発表出来ることは、この上ない喜びです。これからも楽しく歌い続けて参りたいと思います。